

国立研究開発法人産業技術総合研究所(産総研)柏センター 産学連携情報交流会のご案内 ～産学連携のきっかけづくりを支援します～

【日時】令和4年11月16日(水) 9時30分～18時

【会場】産総研柏センター(千葉県柏市柏の葉6-2-3)

※JR大井町駅付近集合、貸し切りバスで現地に向かいます。

※現地集合も可能です

【対象】区内製造事業者および情報通信事業者

【定員】20名(先着 申込順)

【参加費用】無料(※ただし、昼食代は各自の負担になります)

【申込方法】11月9日(水)までにメールまたはFAX(裏面参照)

■開催趣旨■

産学連携に興味があるが、どこに相談をすれば良いか分からない、大学や研究機関は敷居が高いと感じている企業様の声を数多く頂いております。

そこで、国内最大級の公的研究機関である国立研究開発法人産業技術総合研究所(産総研)との情報交流会を開催します。

今回は、全国にある産総研の研究拠点のうち、3年前に新たに開設した「柏センター」を訪問します。産総研柏センターは、人間拡張技術の中核とした産学官一体の研究活動を行っています。

当日は、産総研の研究員の方からの最新の研究内容の紹介、施設見学・体験、研究員との交流などを行います。

近年話題のAI・DXにかかわる最先端の研究や設備等に触れる貴重な機会ですので、ぜひ皆様のご参加をお待ちしております。

■情報交流会の内容■※予定は変更する可能性があります

9時30分 JR大井町駅付近集合(※詳細は参加者に別途ご案内します)

11時30分 柏の葉キャンパス駅周辺(ららぽーと柏の葉)での昼食(各自)

12時30分 昼食場所(ららぽーと柏の葉)出発

13時 産総研柏センター

産総研の概要説明・産学官連携の紹介 柏センター長 谷口正樹 氏
見学・体験

① フレキシブルセンサとその製造技術

② 就労現場の効率化に資するVR技術

③ サービスフィールドシミュレーター

④ ロボット技術を応用した介護支援

交流会 自己紹介・注目技術の感想、質疑・応答 等

16時 終了 産総研柏センター出発

18時 大井町駅付近解散(※道路状況により、遅くなる場合があります)

【施設見学】設備の紹介・研究事例・活用方法などをご紹介いただき、装置によっては体験していただきます。

- (1) スマートセンシング研究チーム 人間拡張研究センター総括研究主幹・
スマートセンシング研究チーム長 植村 聖 氏

●フレキシブルセンサとその製造技術

フレキシブルなひずみセンサや布上に印刷形成された温湿度センサなど産総研が開発しているセンサ、そのセンサを作製している導電性インクを使って樹脂フィルム上に回路を作製する装置

- (2) スマートワークIoT 研究チーム 研究チーム長 大隈 隆史 氏

●就労現場の効率化に資するVR技術

就労現場可視化・分析技術、VR技術を用いたトレーニングによる技術習得支援など労働環境改善、生産性向上を支援する技術

●サービスフィールドシミュレーター（見学・体験）

360度に並べたディスプレイには現実の街並み、通りのCGが表示され、その中央にいる人の向きや歩く速さに応じて、CGの風景が自在に変化する。人間参加型（Human-in-the-loop）シミュレーションが可能なシステム

- (3) 生活機能ロボティクス研究チーム 研究チーム長 田中 秀幸 氏

●ロボット技術を応用した介護支援（見学・体験）

介護ロボットの製品評価・効果検証を行うための生活空間を模擬・再現した実験施設の見学と体験

※ご説明いただく研究員は変更・追加の可能性があります。

----- 切り取り不要 -----

【申込み方法】 メールまたはFAXでお申込みください。締切:11月9日（水）

産学連携情報交流会参加申込書			
カ ナ 貴社名		業種	
住所	〒 品川区		
氏名		ふりがな	
ご連絡先	TEL	携帯電話（当日連絡可能な連絡先）	
	FAX	E-mail	

※必要事項をご記入の上、メール（sho-mono-renkei@city.shinagawa.tokyo.jp）またはFAX（03-5498-6338）でお送り下さい。

※FAXの場合は参加申込書を切らずにこのまま送信ください。

※当日の詳細は参加者に別途ご連絡いたします。

【お申込み・お問合せ】

品川区商業・ものづくり課
（担当：黒田）

電話 03-5498-6351

FAX 03-5498-6338